



モジュール工法とは

モジュール工法とは、通常は建設現場にて行う工事の大半を工場内で行い、完成したモジュールを建設地に運搬し、短期間に組み立てる工法です。

1. 工場生産による安定した品質

天候に左右されず、計画的に効率よく製造することにより、安定した品質管理が可能となります。

2. 重量鉄骨造による堅固なつくり

耐久性、耐震性に優れた重量鉄骨造を基本としています。独立したモジュールを組み合わせることで遮音性、断熱性においてもすぐれた効果をもたらします。

3. 非常に短い現場工期

建物の構造のみならず内装までも工場にて仕上げるために、建設現場での作業は基礎工事と組立てが中心となり、現場で行う一部の内装工事、設備工事を含めても極めて短い工期で完成させることが可能となります。現場の地盤や状況によりますが、通常基礎工事着手から完成・入居までは1ヶ月程度となります。

4. 移設可能

建物本体は移設することができます。

5. 廃棄物が出ない等優れた環境対応

建設地における廃棄物が少ないこと、騒音がほとんど出ないことに加え、建物が移設・再利用できることでスクラップ等が出る頻度が少なく、地球環境に配慮した建物です。

モジュールハウスのできるまで！



① 当社技術者の監修のもと、躯体から内装まで工場内で大部分の製作が行われます。



② コンテナ船で入港後、トレーラーに積み込み建築現場まで運ばれます。



③ 建方作業は、現場にてトレーラーからクレーンで吊り上げ、基礎の上に建てます。



④ 建方終了後、配管や配線を整え、外構やエントランスの工事が行われます。

我々は地震が多く、品質に対して非常に厳しい日本のマーケットにおいて14年間の実績を通して、モジュール工法による優れた製品づくりを目指してきました。

その技術を活かして世界に向けての商品提供をしていくために JAPAN MODULAR CONSTRUCTION (THAILAND) CO., LTD. を設立しました。

タイにおける自社工場を中心に、世界のマーケットに適合できる生産体制を実現しました。

世界中のあらゆる地域のニーズにあった製品を作っておりますので何なりとご相談ください。

主とした用途

1. 一般集合住宅
2. プロジェクト現場におけるスーパーバイザー、エンジニア向け宿舎
3. 作業員用宿舎
4. 現場事務所・会議室・集会場
5. 電気室・設備格納用ユニット

その他色々な用途が考えられます。遠慮なくご相談ください。



JAPAN MODULAR CONSTRUCTION(THAILAND)CO., LTD.

Head Office: 138 BOONMITR BUILDING 4th Floor, Room A-3, Silom Road, Suriyawongse, Bangrak, Bangkok 10500 Thailand

TEL: 66-(0)2634-1700

FAX: 66-(0)2634-1701

URL: <http://www.japan-modular.com>

email: info@japan-modular.com

日本でのお問合せ先:

株式会社 新 工務所

〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-17-7 西新宿TOKビル3階

TEL: 81-(0)3-3379-4070 FAX: 81-(0)3-3379-4071

URL: <http://www.atarashi.co.jp>

email: info@atarashi.co.jp

